

福島教区報

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

教会数 123ヶ所
布教所数 109ヶ所
よふほく数 3344人
(R18年09月末現在)




ふくしま「よろこびの集い」開催

育成部(生江一行部長)では、平成29年から30年にかけてご本部で開催された「後継者講習会」の事後

1泊2日で、ふくしま「よろこびの集い」を教務支庁で開催、福島に住む16歳から41歳までの男女42名が参加した。開催直前の27日夕方に、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、政府が全国の小中高校の臨時休校を要請するといった状況の下、参加者それぞれにマスクの着用、手洗い、うがいの徹底を求めている開催となった。

丹精を目的に、2月29日(土)、3月1日(日)の1泊2日、ふくしま「よろこびの集い」を教務支庁で開催、福島に住む16歳から41歳までの男女42名が参加した。開催直前の27日夕方に、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、政府が全国の小中高校の臨時休校を要請するといった状況の下、参加者それぞれにマスクの着用、手洗い、うがいの徹底を求めている開催となった。

「自分出来る信仰実践」をテーマに、「新しくなった教務支庁で、新しい出会いを!」をサブテーマに、初日はまず、スタッフの案内の下、参加者は

新しくなった教務支庁内を見て回った。その後、夕食を取りながら、お楽しみ行事のビンゴ大会で親睦を深めた。

翌日は、班別ワークを通してお互いのことを気軽に楽しく語り合った後、平澤勇一教区長先生のお話を聞かせていただいた。その後、また班に分かれて、ねりあいをを行い、教区長先生のお話を聞いて感じたことや、今、自分出来る信仰実践は何なのかそれぞれに考えた。

参加者からは、「日々の通り方を考えさせられた」「また参加したい」との声も聞かれ、育成部では、今後も引き続き、道の後継者育成の上に、各会と協力しながらつとめていこうと思

(K・N)

陽気ぐらし世界実現に向け

たすけ合いの輪を広げよう！

をやる理を戴く努力を重ね、地域活動の活性化を

毎月2日 教区の月次祭を執行（1月は3日）

4月2日は「教区祭」の執行

をやの思いに素直に沿いきり、

地域活動の活性化を！

ご本部からの旬の声、各部各会からの旬の声に素直に沿いきり、管内一丸となって、活動を推進し、

地域活動の活性化を

陽気ぐらしの人材育成を目指し、

地域活動の活性化を！

各部各会が連携し、信仰の入り口と、信仰を学び高める場を提供し、人材育成に励み、地域活動の活性化を

ようぼくのネットワーク作りを進め、

地域活動の活性化を！

横の活動の核となるネットワーク作りを推進し、たすけ合い・励まし合いの輪を広げ、地域活動の活性化を

立教183年度 各部・各会 活動方針 及び 活動計画

布教部

部長 橋本忠知

管内教会の布教活動の上に、少しでもお役に立てるよう勤めさせていただき所存です。

□全教一斉ひのきしんデーの充実

□全教一斉においがけデーの充実

□ようぼく成人講座の全支部開催

(※福島教区バージョン・新プログラム)

□陽気ぐらし講座の開催

基礎講座事務局

事務局長 古関清人

天理教の紹介とその教えを通して人間本来の幸せな生き方を考える講座です。講座時間は約90分、内容は講師のお話、ビデオで天理教を信仰している方はもちろん、はじめて天理教の教えを聞く人にも分かりやすく説明しています。

今年左記の日程で開催致します。是非、お近くの会場にご家族、知人をお誘いいただき、布教の手立てとしてご利用下さい。(※受講年齢 15才以上)

6月20日(土) 13時30分 会津アピオスペース

9月20日(日) 13時30分 福島テルサ

11月29日(日) 13時30分 相双支部

婦人会

主任 平澤栄美

【成人目標】

「ひながたをたどり、

陽気ぐらしの台となりましょう」

【活動方針】

元をたずね ご恩報じの日々を

- 一、原典、教祖伝にをやのお心を学びましょう
 - 一、^{まこと}実のようばくにち、育てましょう
- 百万会員をを目指して

一人が二人の会員を「守護頂きましょう

残念ながら記念総会が中止となりました。お与え
いただいたこの大きな節を一人ひとりの会員の真実
をもって、日々親神様の思召しに沿って実動させて
いただき、生き節となるようつとめさせていただきます
ましょう。

教区でも、総会に向かっていろいろと皆様にお力
添えを賜り誠にありがとうございます。お心寄せ
を下さったことを今後の動きに繋いでいきたいと思
います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

日々、活動方針を実行させていただきます。

青年会

委員長 牛坂直之

【基本方針】

「自分に出来るにおいがけ」

世間では様々な出来事や移る時代の中ではござい
ますが、その中にも我々青年会員は常に変わらずあ
らきとうりようとして、においがけを先達となつて
させて頂く立場でございます。どんな時でも誰にで
も一声を掛けられるよう心掛けて行きたいと思ひます。

また、各支部委員長と協力し、教区内の活性化を
目指し様々な行事を計画しております。まだあまり
信仰に深くはない会員さんたちにも楽しめる学べる
青年会活動を志して頑張ってくださいますので、管内の
青年会員の方々が1人でも多く寄って下さいますよ
う各教会の皆様方にもお声がけを宜しくお願い致し
ます。

【本年の主な活動】

- 各支部 ハートクリーン活動
- 各支部 一斉においがけ

少年会

団長 近藤直光

本年も縦の伝道を担う少年会は、育成委員から信仰の喜びを写し出し、子供達にお道を歩む喜びを伝えさせていただき、繋がってもらえるよう努めさせていただきますので、今後ともご理解とお力添えを賜りますようお願い致します。

【活動方針】

『日々に陽気ぐらしを實踐し、

その喜びを子供たちに伝えよう』

【重点項目】

- ・ 教会おとまり会・教会こども会の全隊実施
 - ・ 子供たちがつながらる支部少年会活動の実施と充実
 - ・ わかぎ育成の強化
 - 直属団での子弟練成会と
 - ・ 教区団でのわかぎ練成会の実施と充実—
 - ・ 講習会・研修会を通じた活動を担う人材の育成
- 【立教183年こどもおぢばがえり】(7月26日～8月2日)
- ・ 嬉しさいっぱい！笑顔あふれる
- こどもおぢばがえりにしよう！

【本年の主な活動】

- 4月2日 教祖誕生春まつり(中止)
- 7月28日～8月4日 少年ひのきしん隊本部練成会
- 8月18日～19日 親子キャンプ練成会(びいわき)

学生担当委員会

委員長 杉澤元和

【基本方針】

『誠の心で人材の育成につとめよう』

重点活動項目

- ・ 学生生徒修養会—学修プラス1
 - ・ 春の学生おぢばがえり—春学どっと鼓舞
- 学修参加の取り組みで、もう一工夫してみる、もう一手間増やす、また事後丹精にも+1を忘れずにつとめる。

道に繋がる学生はもちろん、未だおぢばに帰った事のない学生におたすけ心を持って声をかけ、春学参加者がどっと増えるご守護を目指し、また学生の自主的な取り組みをサポートし、学生のおたすけ心を鼓舞していきたい。

夏に行われる東北ブロック大学生の集い「ワーク&トーク」開催教区として積極的な動員に努めたい。

【本年の主な活動】

- 8月18日～19日 高校生の集い「まなびば」
- 8月29日～30日 東北ブロック大学生の集い「ワーク&トーク」
- 9月中旬 道の学生ひのきしんデー

厚生部

部長 二瓶善一郎

「互い立てあい助け合い」。お道は児童、障害者、高齢者への福祉、受刑者への矯正・保護など活動の幅を広げてきました。なかでも里親活動に取り組み天理教関係者は多く、日本中で受託されている里子の1割強を養育しています。

もともと教会には、身寄りのない子どもやお年寄り、病気や障害を持つ人など、難渋を抱える人々と生活を共にするという、おたすけの伝統があります。教会は、福祉の制度や環境が整う以前から、その一端を担ってきたといえます。

また、天理教が積極的に推進してきたことの一つに、「献血ひのきしん」があります。これは、自身の血液を提供するだけでなく、多くの方に協力してもらおう呼び活動を、それぞれの支部で実施しております。

教区厚生部は、右記に関係する研修会や講座・活動に参加を呼び掛ける共に、啓発活動を行っていきます。

道友社

代表社友 関本 啓

『天理時報』の普及におきましては皆様のお力をいただきまして、昨年度はわずかの減部で抑えられました。多くの負の要因がある中ではありますが、引き続き減らさない尽力をお願いいたします。もちろん、新規購読のお誘いもよろしく願います。

さて、道友社では今年度、女性編集者による特集紙面の作成などの新企画を掲載する予定です。ご期待ください。

また、ウェブによる情報発信をより充実させていくことも、大きな課題です。

すでに、「支部情報ネット」も利用されてはおりますが、福島教区では活用されているとは申せません。今年度は、教区ホームページと連動させながら、充実させていく方向ですので、是非ご利用ください。

災害救援 ひのきしん隊

隊長 生江一行

天理教災害救援ひのきしん隊（災救援）は、昭和46年（1971年）に発足した全国規模の災害救援の組織です。災救援は、定期的に訓練を重ねており、有事の際には迅速に被災地に駆けつける体制を整えています。災害発生時には、自治体などと連携しながら、被災地に迷惑をかけない、自己完結型の救援活動を展開しています。

昨年の台風19号の甚大な被害に対して、大勢の皆様のお力添えをいただき誠にありがとうございます。復興、元通りの姿を目指して、それぞれの立場や徳分を生かしひのきしんに勇んでいる姿、まさに「たすけあい」。これこそ災救援の精神だと感動させていただきました。いわき市ボランティアセンターでのボランティア受付も、2月28日で終了いたしました。が、元通りには程遠い姿がまだあります。1日でも早い復興を目指してそれぞれのできることをさせていきたいと思います。

【今年の主な活動】

- 6月26～27日 白川山林整備ひのきしん
- 9月頃予定 教区訓練

道の 教職員の集い

代表世話人 古川善一

昭和30年代、青年会提唱による職域布教によって誕生したのが「道の教職員の集い」です。職域における信仰者のあり方、教職者としての信仰の実践等について相互に研鑽し、合わせて親睦と経験交流をはかることが集いの原点です。他の職域の集いが消えて行く中、唯一、教職員の集いだけが先輩方の尽力により、60年以上にわたり活動を続けてきております。

教祖百三十年祭の時、真柱様は、「人を育てるためには、まず育てようとする者の成人の努力が欠かせない。」と仰りました。教育のプロとして、まずはようぼくとして自らが成人にするために、日々、どのように歩むか、お互いに考えてみませんか。

【今年度の行事案内】

- 第63回 道の教職員 夏の集い
 - ・日時 8月7日（金）～8日（土）
- 成人塾 8月11日～12日
- 「総会」「きょうういく講演会」
 - ・ 秋に開催予定

★新規会員募集中★

各地で「ようぼく成人講座」開催



郡山支部

郡山支部（柏村和義支部長）では、令和2年1月19日、須賀川分教会にて「ようぼく成人講座」を開催。講師は荒井忠弘先生（三春分教会長）で、テーマは「八つのほこり」、参加者は講師を含め28名でした。

「陽気暮らしをみて共に楽しみたい」との思いから心の自由を与わった人間が、それ故に「ほこり」を積んでしまうとの話出しから、講師の先生が東日本大震災による原発事故の里子への賠償金に対しての行政の対応の不信が、ほこりの元にもなつ

ていたが、後々その賠償金が人助けに繋がったとの実話を述べ、その時その時の事象が、親神様の働きに結び付いて時間をかけて現れてくる「待つ」ことの大事を説かれ、目先のことに追われることなく親神様の思いを思案すればほこりを積まなくなると思わせていただいた。

(Y・H)



会津支部

会津支部（古川善一支部長）では、令和2年2月1日、会津若松市勤労青少年ホームにて「ようぼく成人講座」を開催。講師は杉澤元和先生（若会分教会長）で、テーマは「さあ、おつとめ

くのり 親神様との対話」、参加者は講師を含め15名でした。季節的に降雪の心配があり、積雪で駐車場も手狭になる場合もあることから、今回は公的な施設を利用しての開催となった。

まず参加者は、「願う」、「祈る」ことについてそれぞれに考えた後、講師より、おつとめのありがたさ、そして人のために祈りおつとめをつとめることの大切さについて、体験を踏まえたお話を聞かせていただいた。

(Z・F)

福島支部

3月3日に予定されていましたが、福島支部の「ようぼく成人講座」は、新型コロナウイルス感染蔓延予防の観点から中止となりました。

立教183年 全教一斉ひのきしんデー

テーマ「感謝の心を寄せ合って 一手一つにひのきしん」

◎福島教区管内ひのきしん会場◎

福島	特別養護老人ホーム「ファミリーユ」	4月29日	9:30～11:30
安達	霞ヶ城公園	4月29日	10:00～11:30
	みずいろ公園および周辺	4月29日	10:00～11:30
郡山	猪苗代湖舟津浜湖水浴場	5月4日	10:00～12:00
田村	三春町内（中町公民館前集合）	4月29日	10:00～11:30
耶麻	川桁・熊野神社	4月29日	9:30～11:00
	喜多方市・桜ヶ丘公園	4月29日	9:00～11:30
	坂下・台ノ宮児童公園	4月29日	9:00～12:00
	猪苗代・亀ヶ城公園	4月29日	13:30～14:30
会津	会津若松市少年の家	4月29日	9:30～12:00
いわき	いわき市こども元気センター	4月29日	9:00～11:30
	松ヶ岡公園	4月29日	9:00～12:00
相双	JR新地駅	4月29日	6:00～7:00

「教区・支部情報ネット」(<https://tenrikyo-regional.net>) (左のQRコードからアクセス出来ます)でも会場を確認できます。また、SNS (フェイスブック、ツイッター、LINE) を通じて情報を共有できます。ぜひ、友人知人への声かけにご利用下さい。



新型コロナウイルス感染拡大の影響から、ひのきしん会場が変更、中止になる場合もあります。お手数ですが、直前に最新の情報を、各支部へご確認ください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、「学生生徒修養会・大学の部」及び「高校卒業の部」、「春の学生おぢばがえり」、「婦人会創立110周年記念第102回総会及び記念行事」は中止となりました。また、教区においても「教区祭」が取りやめとなりました。今後の行事につきましては、最新の情報をご確認ください。

津雅龍会雅楽演奏会
第三回福島復興支援慰問演奏

2020年
5月30日(土) (開演)13時
いわき芸術文化交流館アリオス
主催/天理教津大教会 協賛/天理教福島教区

津大教会（雅龍会）慰問演奏会
第3回福島復興支援慰問演奏
5月30日（土） 13時30分
いわき芸術文化交流館アリオス
入場無料